

科目ナンバー	PSY-1-002-sn			科目名	心理学		
教員名	奥田 雄一郎			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	<p>この講義は、本学における心理学の授業の第1歩目です。</p> <p>現代社会は「心の時代」と呼ばれます。それだけ様々な場面で、心理学という言葉が聞く機会があります。では、みなさんは心理学"と聞いてどんなことを思い浮かべるでしょうか？</p> <p>現代社会の中で、心理学はおそらくみなさんが思っている以上に多くの場で使われています。例えば、学校、病院、といった場面だけではなく、企業、マーケティング、開発、デザイン、ロボット、脳研究、建築、人事、裁判、福祉、政策、ネット、サル研究、赤ちゃん・・・そのほかにもさまざまな場面で使われています。</p> <p>この講義では、そもそも心理学という学問はどのようにして誕生したのか、心理学とはどのような対象にどのようにアプローチする学問なのか、そして心理学という学問が現代社会の中でどのように用いられ、そして活用されているのか皆さんと一緒に考えていきたいと思います。そのことによって心理学とは何か、心理学的に考えるとはどういうことなのか、ということをおみなさんに学んでいただければと思います。</p> <p>この授業は1年生に向けた第1歩目の授業ですので、前提科目などはなく心理学の基本について平易に説明していきたいと思います。</p>						
到達目標	<p>本講義の目的は以下の3点です。</p> <p>①心理学的視点を獲得することによって、自分たちの周りの情報を鵜呑みにするのではなく、科学的に自らの頭で考える力を養うこと。</p> <p>②心理学の歴史、主要な心理学の分野、そして現代社会における心理学の意義を理解し、心理学的な知識を柔軟に使える応用力を養うこと。</p> <p>③第三に、チャットや対面でのディスカッションを通して、相手の話を聞き、そして自分の考えを相手に伝えるといった、自分の意見を発信する発信力、コミュニケーション力を養うことを目標とします。</p>						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力		分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力	○	協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	<p>本講義は、講義形式での座学を中心としながらディスカッションを用いたアクティブラーニングを行います。各回の初めに、前回の授業での学生たちの感想を元におさらいと、授業への導入を行うことによって、履修生の質問や感想に対するフィードバックを行います。その後、講義、またはディスカッションを行います。ディスカッションでは、スマホなどを使ってチャットを使用したインターネット上の議論を行います。最後に、その回の内容について5問程度の確認問題を行います。各回の授業には終了から次の授業までに、その回の授業を自分でリフレクションした「授業についての感想」をメールで送ってもらいます。</p>						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	特にありません						
アセスメントポリシー及び評価方法	定期試験(70%)授業への参加度(30%)						
教材	<p>授業に必要な資料は授業時間に配布します。チャットを使ったディスカッションを行うため、スマートフォン、タブレット、PC、Macなどのインターネットに接続可能なモバイル端末を準備してください。</p>						
	<p>無藤隆 2009 よくわかる発達心理学 ミネルヴァ書店</p> <p>無藤隆 2009 よくわかる心理学 ミネルヴァ書店</p> <p>森真一 2005 日本はなぜ静いのか 中公新書ラクレ</p> <p>土井隆義 2008 友だち地獄 ちくま新書</p> <p>山内祐平 他 2010 学びの空間が大学を変える ボイックス株式会社</p> <p>茂木一司 他 2010 協同と表現のワークショップ 東信堂</p> <p>エンゲストローム 1999 拡張による学習 新曜社</p> <p>ガードナー 1987 認知革命 産業図書</p> <p>デネット 1997 心はどこにあるのか 草思社</p> <p>下條信輔 1996 サプリミナル・マインド 中公新書</p> <p>ブルックス 2006 ブルックスの知能ロボット論 オーム社</p> <p>石川幹人 2006 心の認知の情報学 勁草書房</p>						

参考図書	酒井邦嘉 1997 心にいどむ認知脳科学 岩波書店
	西垣通 1999こころの情報学 ちくま新書
	デネット 1997解明される意識 青土社
	ダマシオ 2000 生存する脳 講談社
	中田力 2001 いち・たす・いち 紀伊国屋書店
	サックス 1992 妻と帽子をまちがえた男 晶文社
	山鳥重 1985 脳から見た心 日本放送出版協会
	橋本圭司 2006 高次脳機能障害 どのように対応するか PHP新書
	金沢創 2003 他人の心を知るとのこと 角川oneテーマ21
	東浩紀 2001 動物化するポストモダン 講談社現代新書
	鈴木謙介 2005 カーニヴァル化する社会 講談社現代新書
	坂元章 2002 インターネットの心理学 学文社
	浜田寿美男 2005 自白の研究 北大路書房
	山本登志哉 他2003 生み出された物語 北大路書房
	大橋靖史 他 2002 心理学者、裁判と出会う 北大路書房
	ロフタス 2003 目撃証言 岩波書店
	高木光太郎 2006 証言の心理学 中公新書
	菊野春雄 2000 嘘をつく記憶 講談社
	バートレット 1983 想起の心理学 誠信書房
	ナイサー 1988 観察された記憶(上)(下) 誠信書房
	ヌーバー 2005 <傷つきやすい子ども>という神話 岩波現代文庫
	佐々木正人 1996 想起のフィールド 新曜社
	斎藤 環 2003 心理学化する社会 PHPエディターズグループ
	リオタール 1989 ポストモダンの条件 水声社
	ギデンズ 2001 暴走する世界 ダイヤモンド社
	ガーフィンケル 1987 エスノメソドロジー せりか書房
	橋内武 1999 ディスコース くろしお出版
	鈴木聡志 2007 会話分析・ディスコース分析 新曜社
	ベイトソン 2000 精神の生態学 新思索社
	山本登志哉 他 2011 ディスコミュニケーションの心理学 東京大学出版会

内容・スケジュール			
1週目			
授業学修内容	オリエンテーション 「心理学」という講義について、講義の概要、到達目標、教授法、評価方法、内容についてのオリエンテーションを行う。		
授業外学修内容	授業の内容について理解し、心理学とは何か、について各自で関連資料に目を通す。	時間数	1
2週目			
授業学修内容	心理学とは何か 心理学は誤解の多い学問である。そのため、心理学を学ぶ上でまずは心理学とは何か、ということについて代表的な分野を概観し、心理学についての講義を行います。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
3週目			
授業学修内容	科学としての心理学の誕生 心理学は「過去は長いが歴史は短い」とよく言われます。心理学が1つの学問として成り立つまでには、それまで長い過去がありました。そうした背景を踏まえ、どのようにして心理学が成立したのかについて講義を行います。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
4週目			
授業学修内容	行動主義 初期の心理学の流れとしては大きく分けて、行動主義、ゲシュタルト心理学、精神分析の3つの潮流がある。本講義では、行動主義の成り立ちと考え方について、講義を行う。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
5週目			

授業学修内容	ゲシュタルト心理学 初期の心理学の流れとしては大きく分けて、行動主義、ゲシュタルト心理学、精神分析の3つの潮流がある。本講義では、ゲシュタルト心理学の成り立ちと考え方について、講義を行う。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	精神分析 初期の心理学の流れとしては大きく分けて、行動主義、ゲシュタルト心理学、精神分析の3つの潮流がある。本講義では、精神分析の成り立ちと考え方について、講義を行う。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	発達心理学とは何か 現代では、発達心理学、認知心理学、社会心理学、臨床心理学といった様々な分野において、様々な研究が行われている。本講義では、その中でも発達心理学の成り立ちと、現在における研究について概観する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	認知心理学とは何か 現代では、発達心理学、認知心理学、社会心理学、臨床心理学といった様々な分野において、様々な研究が行われている。本講義では、その中でも認知心理学の成り立ちと、現在における研究について概観する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
9週目			
授業学修内容	社会心理学とは何か 現代では、発達心理学、認知心理学、社会心理学、臨床心理学といった様々な分野において、様々な研究が行われている。本講義では、その中でも社会心理学の成り立ちと、現在における研究について概観する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	臨床心理学とは何か 現代では、発達心理学、認知心理学、社会心理学、臨床心理学といった様々な分野において、様々な研究が行われている。本講義では、その中でも臨床心理学の成り立ちと、現在における研究について概観する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	記憶と心理学 本講義においては、心理学研究の一大潮流である記憶研究に焦点を当て、実験心理学を中心とした基礎研究、現場での応用研究について概観する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
12週目			
授業学修内容	学びと心理学 本講義においては、心理学における学習理論を概観し、学びと心理学の関係について概観する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
13週目			
授業学修内容	裁判と心理学 近年の冤罪事件をテーマとして、現代における裁判の問題点と、それに対する法心理学のアプローチを紹介する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
14週目			
授業学修内容	大学と心理学 本学でのラーニング・コモンズ:4号館での取り組みを紹介し、近年の高等教育研究を概観した上で、学生		

	自身が主体的に学びを作り出す土壌を考察する。		
授業外学修内容	授業の内容について、5問程度の小テストに加えて、授業の内容についての感想をメールで提出してもらいます。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	まとめ 「心理学」という講義のまとめとして、第1回から第14回までの授業を振り返り、その到達点、課題について再考する。		
授業外学修内容	これまでの授業を振り返り、試験に向けた学習を行う。	時間数	4
上記の授業外学修時間の合計		31	
その他に必要な自習時間		59	

Number	PSY-1-002-sn	Subject	Psychology		
Name	奥田 雄一郎 (Okuda Yuichiro)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course outline	The purpose of this course is to have students understand the basics of psychology. Course contents are as follows. First, history of Psychology (behaviorism, Gestalt Psychology, and Psychoanalysis). Second, major psychological studies (Developmental Psychology, Cognitive Psychology, Clinical Psychology, and Educational Psychology). Third, recent Psychology studies. Students will also learn to apply psychological principles to their lives.				